

TOPIC

講演会「サイエンス、アートで世界をつなぐ」

関西大学千里山キャンパス第3学舎ソシオAV大ホール

主催＝NPO ダ・ヴィンチミュージアムネットワーク

共催＝レオナルド・ダ・ヴィンチ国立科学技術博物館、関西大学、大阪大学、イタリア文化会館・大阪、公益財団法人吹田市国際交流協会

後援＝吹田市、関西経済連合会、大阪科学技術センター、大阪市立科学館、生産技術振興協会

協賛＝株式会社エイワット、有限会社ササキ企画、サラヤ株式会社、大和ハウス工業株式会社、フジキン株式会社、株式会社ホワイトマックス

偉

大な芸術家であり、科学者、工学者としても優れた才能を発揮したレオナルド・ダ・ヴィンチ。その名を歴史に刻み、現代においても今だ大きな影響を与えています。

今回の講演では、レオナルド・ダ・ヴィンチが成し遂げた芸術・科学・工学の融合の結果を、日本とイタリアの著名人に異なった視点から紹介していただきます。また、「万能の天才」と称されるレオナルド・ダ・ヴィンチの才能を、未来の科学や教育、文化にいかにか活かすか考える機会にすることを目的としています。

この講演会で、社会的信頼システム創生センター長の与謝野有紀教授が講演されます。STEPで2月・5月に開催した『淀川明日今昔ものがたり』で築いてきた「テクノロジーとアートが育む人のつながり」について、関西大学シニア研究企画アドバイザーである角谷賢二先生と共にお話していただきます。

他にも普段聞けないような、興味深く貴重な講演がたくさんございます。みなさまお揃いで、ぜひ千里山キャンパスまでお越しください。

プログラム PROGRAM

挨拶

楠見晴重 | 関西大学学長

マルコ・ロンバルディ | 在大阪イタリア総領事
フォッサーティ・ステファノ | イタリア文化会館・大阪館長

講演

■「科学技術と歴史文化の融合」

フィオレンツォ・ガッリ |

レオナルド・ダ・ヴィンチ国立科学技術博物館館長

■「『吹田』から世界に発信するロボット研究」

浅田稔 | 大阪大学 大学院工学研究科教授

■「光で探る名画の歴史」

福永香 | 独立行政法人 情報通信研究機構研究マネージャー

■「テクノロジーとアートが育む人のつながり」

与謝野有紀 | 関西大学 社会学部教授

角谷賢二 | 関西大学シニア研究企画アドバイザー

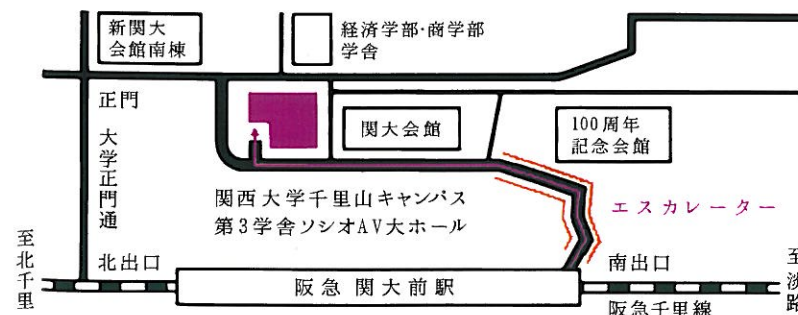
米澤恵 | 株式会社日立製作所

14年10月3日[金]
16時20分-18時30分

関西大学千里山キャンパス第3学舎ソシオAVホール

参加無料

お申込み＝<http://davinci-museumnet.org/>（締切＝10月2日まで）
お席に余裕がございましたら当日参加も可能です



阪急関大前駅、南出口すぐのエスカレーターをご利用ください

今日の楽市さん20

天神橋筋商店街を繋ぐヒト・モノ・コト

私たちは
東北を
忘れない

関西大学 社会連携部
地域連携センター
木下悠介さん



大 学と地域を結び、教育・研究を社会に還元する目的で2008年に設立された関西大学社会連携部。そこで地域連携を担当しています。STEPが独自にしている活動は、社会連携部が目指す地域連携の最先端。すごく勉強になります。

STEPの活動の一つに東北の被災地支援があります。その活動にいくつか参加したことがきっかけで、密接につながり始めました。2014年2月に行われた『東北わくわくマルシェ』や、被災地の大学受験を支援する活動『KUPIDO』、最近ではフランスで行われた『東北復興祭(環WA)in PARIS』にも同行しました。

東北復興祭には与謝野先生と、岩手県大槌町の仮設住宅で復興支援の書道教室をしている今柄紫峰先生と参加しました。今柄先生の和服と書道は注目を浴びて、世界的な日本文化への関心の高さが伺えました。

震災から3年、被災地のニュースは少なくなっています。未だ半数の方が狭い仮設住宅での生活を余儀なくされており、他にもニュースにはならない問題が山積していて、日本人でさえ正しく現状を把握できていません。まだまだ支援を必要としているという現状、そして「私たちは東北を忘れない」というメッセージを、イベントではアピールできたと思います。

関西大学には、「学の実化(がくのじつげ)」という学是があります。これからも教育・研究が社会に役立てられるように、広く発信していきたいと思っています。



2014年8月にフランスで行われた「東北復興祭(環WA)in PARIS」の様子。関西大学のブースには現地の方や観光客が訪れた。木下さんは英語で積極的に声をかけて、来場者の案内を務めた。